

2018 世界食料デー 宝塚大会

10月20日(土)

午後2:00~3:30 **入場無料**

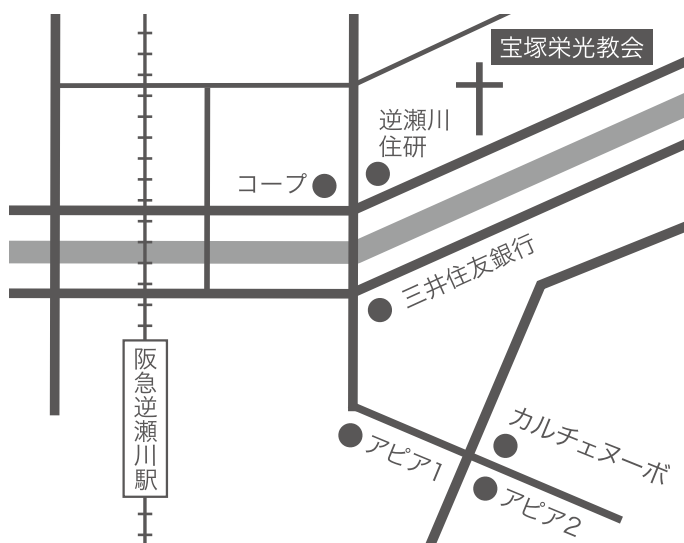
宝塚栄光教会

〒665-0021 宝塚市中州1-15-9

TEL:0797-73-6076 FAX:0797-73-6075

E-mail:info@takara-eikou.com

http://www.takara-eikou.com



基調講演



日本国際飢餓対策機構ハンガー・ゼロ理事長

清家弘久

1991年よりHAT(飢餓啓発教育プログラム)のディレクター。1993年日本国際飢餓対策機構の海外人材協力部総主事に就任。同機構が関わっている開発途上国(約20カ国)で働く海外スタッフのリクルート・訓練・フォローアップに責任者として従事、アジア・アフリカ・南米の13カ国に15名のスタッフ・ボランティアを派遣した。自らも毎年支援地のプロジェクトを視察。現在は同機構の理事長としての働きの他、国内各地で啓発のためにセミナー、講演会、小学校での開発授業、パネルディスカッションのパネラー等幅広く活動している。



現地報告



国際飢餓対策機構カンボジア
カントリーディレクター

リンリー・グラ

フィリピン共和国出身。フィリピン大学ビサヤ校(UPV)で放送コミュニケーション、心理学を専攻。モンテソーリ幼稚園教諭として8年、人道支援団体のチームリーダー、テクニカルアドバイザー、コンサルタントとして13年、FHで9年勤務。FHカンボジアではカントリーディレクターとして活躍中。



ミニコンサート



トランペット

村田まゆみ

中学生の時に吹奏楽部でトランペットと出会う。大阪音楽大学器楽学科卒業。中村光伸氏、D・ドワヨン氏、宮村聡氏に師事。大学卒業後は個人での演奏活動の他、後進の指導などを行う。

世界食料デーってなに？

「世界食料デー」とは、世界の食料問題を考える日として、国連が制定した日です。1979年の第20回FAO(国連食糧農業機関)総会の議決に基づき、1981年から毎年、10月16日が「世界食料デー」とされました。世界の一人一人が協力し合い、もっとも重要な基本的人権である「全ての人に食料を」を現実のものにし、世界に広がる栄養不足、飢餓、極度の貧困を解決していくことを目的としています。この日をきっかけとして、自分自身の生活を見つめなおし、世界の人々と「共に生きる」生き方を実践しようとする人々が増やされていくことが「世界食料デー」の願いです。

主催 宝塚キリスト教会連合 <http://www.takara-kiriren.com>

共催 日本国際飢餓対策機構

後援 FAO、宝塚医師会、国際ソロプチミスト宝塚

宝塚キリスト教会連合
HPをチェック!

